

## コンピュータチェック事例コード

48SJ991039106 その他 1事例グループ化

## コンピュータチェック内容

デノタスチュアブル配合錠の算定があり、当月及び過去6か月にRANKL阻害剤がない場合にチェックを実施。

## コンピュータチェック根拠

デノタスチュアブル配合錠の効能・効果については、RANKL阻害剤（デノスマブ（遺伝子組換え）等）投与に伴う低カルシウム血症の治療及び予防とされています。

## グラフの見方

### 1 棒グラフ(該当レセプトの審査結果)

コンピュータチェックの対象となる診療行為(医薬品、特定器材)を算定している目視対象レセプト  
1万件当たり、当該コンピュータチェックの内容に該当したレセプト件数

### 2 折れ線グラフ(該当レセプトの査定・返戻割合)

コンピュータチェックの対象となった項目が  
査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】 審査の結果

査定	返戻	: 設定根拠どおり
請求どおり 職員	請求どおり 審査委員	: 検証が必要

## 審査結果の概要

➤ 全国の査定・返戻割合 77.76%

➤ 検証対象都道府県 43

検証観点	都道府県※	備考
査定・返戻割合が低い	島根、愛知、愛媛、宮崎、三重、大分、北海道、鳥取、福島、山梨、徳島、福岡、京都、滋賀、岐阜、静岡	査定・返戻割合の低い順
請求どおり・職員	北海道、島根、三重、静岡、愛知、兵庫、香川、徳島、佐賀、大分、神奈川、滋賀、福岡、京都、広島、長崎	対象1万件当たり件数の多い順
請求どおり・審査委員	鳥取、大分、高知、島根、山梨、長野、宮崎、愛媛、青森、大阪、福島、京都、埼玉、茨城、滋賀、福井	//

※検証対象都道府県が16を超えたため、16都道府県を限度に表記している

該当件数(全国)	当該コンピュータチェックの内容に該当	4,250件
設定根拠どおりの審査	査定・返戻の計	3,305件
検証を必要とする審査	請求どおり	945件

2025年12月～2026年2月審査分 (%)



Change, Challenge, Chance  社会保険診療報酬支払基金  
Health Insurance Claims Review & Reimbursement Service